

第15回 ちゅうでん教育振興助成（平成27年度）

報告書資料 一般-91

学校名・団体名	東広島市立中央中学校
HPアドレス	http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/site/chuou-chu/
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	和文化学習を通して、『和心』を大切にする生徒の育成
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>本校では、開校以来、「和心」を育成するための和文化学習を、総合的な学習の時間の学習内容の一つに位置付け、「日本の歌」と「茶道」に取り組んでいる。特に「日本の歌」については、それぞれの季節にふさわしい歌を選曲し、これら永く歌い継がれてきた日本人の心に響く四季の歌を、自然や季節の移り変わりを感じていく営みをイメージさせながら、音楽科と総合的な学習の時間とを関連づけ、全校生徒で歌う取組を行ってきた。そうして創り上げたのが、全校生徒による日本の歌のメドレー「日本の歌『四季』」である。</p> <p>本年度は、この「日本の歌」と「茶道」の取組を継続するとともに、その内容の充実を図り、さらには、地域等への貢献を視野に入れた取組に進化させていくことにより、『和心』を大切にする生徒の育成に取り組みたいと考えた。</p>	

I 本校の和文化学習

本校では校訓の1つである「和心」を、「思いやりの心」すなわち「相手のことを思い、考えて行動する心」とし、あらゆる活動の土台となす心と考え、日々の学校生活に根ざした「和」の実践を進めている。

その取組の1つとして、和文化学習を行っている。「総合的な学習の時間」において、思いやりやおもてなしの心を学ぶ「茶道」の学習、日本の自然や四季の美しさ及びことばやリズムの美しさ学ぶ「日本の歌『四季』」の学習を、各学年ともに中心的な課題にすえ、学校全体で実践している。

II 「茶道」の学習

1 2学年の取組

(1) 平成27年5月29日(金)～平成27年6月22日(月)

毎週金曜日の総合的な学習の時間に、お茶の講師をお招きし、畳の座る位置の確認、座り方、歩き方、帛紗さばき、礼の仕方等を学習した。



2 3学年の取組

(1) 平成27年5月10日(水)～平成27年10月30日(土)

毎週水曜日の総合的な学習の時間に、お茶の講師をお招きし、文化祭での「お茶会の発表」に向け、「盆略手前」等を学習した。

(2) 平成27年10月30日(土)文化祭

文化祭での「お茶会」は3年生全生徒が一人一役で行い、約200名の参加者に、お茶やお菓子によるおもてなしを行った。



3 生徒の感想

僕は、茶道は「和心」を磨くいいものだと思います。そして、普段しない正座をして教わるので、とても身が引き締まりました。心を落ち着かせて学習することの大切さがわかりました。この総合的な学習の時間で、茶道が好きになりました。先生が、三年生になってからもまた茶道の授業があるとおっしゃっていたので、教えていただいた作法を忘れないようにしたいです。(2年男子)

茶道の学習を通して、自分の役割を果たすことができたのでよかったです。おもてなしの心も、最初の授業の時より身に付いたと思います。茶道によって精神も鍛えられたと思います。一つ一つの動作にも思いがこもっていると感じました。とてもよい経験ができたことに感謝し、日々の生活の中で、相手へのおもてなしの心や思いやりの心を大切にしていきたいです。(3年女子)

III 日本の歌『四季』の学習

「日本の歌『四季』」とは、日本の原風景ともいえる四季折々の季節感あふれる日本の歌をメドレーにしたものである。日本の自然や四季の美しさ、ことばの美しさを感じる和心のこもった歌、全11曲で構成されている。

1 平成27年4月7日：第5回 入学式 在校生(2・3年生全員)

新入生を迎える歌として、在校生全体で「花」の発表を行った。新入生・保護者・来賓等、約450名に披露した。

2 平成27年5月20日：「こいのぼり」の発表 3年男子全員

こいのぼりを背景にグラウンドにて、3年男子による発表を行った。在校生・保護者・地域の方々、約600名に披露した。地域ケーブルテレビ及び地方新聞で広報した。



3 平成27年6月4日 「花」の発表 3年女子全員
体育館にて、3年女子による発表を行う。
在校生・保護者・地域の方々、約600名に披露した。
地域新聞で広報した。

4 平成27年10月31日 第5回 文化祭 全校生徒
総合的な学習の時間のまとめとして、体育館にて、全校による「日本の歌『四季』」全11曲の発表を行った。
保護者・地域の方々、約400名に披露した。



5 平成27年11月7日 一校一和文化学習発表 3年代表
地域のショッピングモールにて、和文化学習発表会として、3年生代表によるアカペラで、「日本の歌『四季』」の発表を行った。

6 平成28年2月24日 引き継ぎ式 2年生全員
2年生が六代目としての「日本の歌『四季』」の発表を行い、3年生からの引継ぎを行った。

7 生徒の感想

- ・多くの人に『四季』を聴いていただき、無事終わると達成感でいっぱいでした。このすばらしい歌が今後どうなっていくのか、後輩にとっても期待しています。
- ・これまで練習を積んできた響きや音程をしっかりと意識して歌えたと思います。アカペラだったので曲の開始やリズムなど難しいところがありましたが、みんなでカバーし合えたのでよかったです。

IV その他

- 1 平成27年8月7日（金）：中部中国学校茶道連絡協議会第35回研修会で本校の取組を発表した。
- 2 平成27年9月12日（土）：体育大会で女子300名全員が和と洋がコラボしたダンスを披露した。和の要素がある曲を、今流行のヒップホップのステップで踊った。手には和柄の布を持ち、頭にも和柄のバンダナを巻き、リズムよく踊る姿は圧巻だった。
- 3 平成27年9月19日（土）：平成27年度 和文化教育第12回全国大会（秋田県由利本荘大会）で発表するとともに、全国の和文化教育の取組について学ぶことができた。

V 成果

- ・「茶道」の学習を通して、礼儀作法の大切さや、心を落ち着かせて物事を行うことの大切さを学ばせることができた。
- ・文化祭での「茶道」の発表では、生徒は学習の成果として、各自の動きを理解し、参観された多くの保護者や地域の方々に、お茶やお菓子を振る舞うことができ、おもてなしの心を持って、お茶会を成功させることができた。
- ・「日本の歌『四季』」では、今年度、新しい試みをいくつか行った。「こいのぼり」発表では、男性2部合唱を取り入れて3番まで歌った。地域のショッピングモールで披露するなど、地域貢献もすることができた。このように、伝統を受け継ぎながら新しいものにもチャレンジすることができた。また、全校合唱練習では、各組団の練習を取り入れ、1～3年生の縦割り、3年生がリーダーとなり下級生を指導する練習ができた。
- ・文化祭などたくさんの発表の場を通して、自分たちの歌を聴いてくださる人たちを感動させることにより、生徒に達成感や満足感を味わわせることができた。このことが生徒の自信となり積極的に物事に取り組む姿が見られるようになった。
- ・和文化学習を通して、「おもてなし」や「おもいやりの心」を育て、和心、礼節を大切に、自ら進んでふるさとに貢献しようとする生徒を育てることができた。